推進協議会　第1回総会	
H26.2.5	資料3-2

障害者の地域移行・安心生活支援３か年プラン（平成 24～26 年度）に係る実施状況

○　平成 26 年度までに必要と見込んだ障害福祉サービスの量の確保に向けて取組を推進するため、「障害者の地域移行・安心生活支援３か年プラン」を策定。

○　このプランでは、グループホーム・ケアホーム、日中活動の場、ショートステイなどの地域生活基盤の重点的整備への積極的支援（原則として、設置者負担の２分の１を特別助成）を実施し、平成 26 年度末までに 4,810 人分の定員を新たに確保。

○　このほか、未設置地域において、地域生活への移行等を積極的に支援する機能等を強化した「地域生活支援型入所施設」の整備を推進。

１　地域居住の場の整備

障害者の地域生活への移行を進めるため、グループホーム・ケアホームの整備を促進します。また、ケアホーム創設に係る消防設備整備に対する支援を新たに実施します。

（３か年プラン）　１，６００人増
（平成２４年度実績）　５７０人増

２　日中活動の場の整備

これから特別支援学校を卒業する方々のサービス利用の希望に応えるため、多様な日中活動の場（通所施設等）の整備を促進します。

（３か年プラン）　３，０００人増
（平成２４年度実績）　２，７０１人増

３　在宅サービスの充実

障害者が身近な地域で短期入所（ショートステイ）を利用できるよう、整備を促進します。

（３か年プラン）　２１０人増
（平成２４年度実績）　７４人増

（平成２４年度実績　合計）　３，３４５人増